

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 9 月 12 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。
- ・9/4 19:44 淡水貯水量や原子炉への注水量などのバランスを考慮し、蒸発濃縮装置を全て停止。なお、淡水化处理(逆浸透膜型)は継続中。
- ・9/12 10:06 サプレッションプール水サージタンク(SPT)廃液拔出ポンプ(B)が停止。
11:23 同ポンプ(A)を起動。 11:53 同ポンプ(B)を再起動(ポンプ(A)を停止)。

[貯蔵設備]

- ・6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
2号機	・2号機トレンチ立坑 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋]	・8/30 9:39 ~ 移送実施中
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・9/11 10:00 ~ 移送実施中
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・9/12 11:30 ~ 移送実施中

移送先	移送先の水位状況 (9/12 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 5,035mm(水位上昇累計:6,252mm) 9/11 7:00 から 48mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 1,662mm(水位上昇累計:2,388mm) 9/11 7:00 から 15mm 下降

トレンチ立坑・タービン建屋の水位 (9/12 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面 ~ 水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P. < +850mm (> 3150mm) 9/11 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 9/11 7:00 から 変化なし
2号機	O.P.+2,892mm (1,108mm) 9/11 7:00 から 50 mm 下降	O.P.+2,953mm 9/11 7:00 から 47 mm 下降
3号機	O.P.+3,223mm (777mm) 9/11 7:00 から 26mm 下降	O.P.+3,004mm 9/11 7:00 から 6 mm 上昇
4号機	-	O.P.+3,071mm 9/11 7:00 から 32 mm 下降

- ・1号機原子炉建屋水位: 9/8 7:00 O.P.+4,755mm
9/8 7:00 後、水位計を照射するライトの不調によりカメラ監視ができないため、当該データは未採取。

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値)

・9/11 に海水採取した福島県沿岸4地点の主要3核種(ヨウ素-131,セシウム-134,137)は全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (9/12 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中(8/10 11:22~)	30.0
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21~)	33.0
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33~)	32.3
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08~)	40

[4号機] 8/20~ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (9/12 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中(約 3.8 m ³ /h)	90.2	85.2	126.4 kPaabs
2号機	淡水注入中(約 3.7 m ³ /h)	107.2	113.0	119 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約 5.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約 3.0 m ³ /h)	103.8	98.5	101.5 kPaabs

・9/11 17:40 1号機原子炉への注水量を約 3.5 m³/h 約 3.8 m³/h に調整。

・9/11 17:40 2号機原子炉への注水量を約 3.5 m³/h 約 3.8 m³/h に調整。

・9/12 14:01~ 3号機原子炉への給水系からの注水量を約 5.0 m³/h 約 4.0 m³/h に調整。
炉心スプレイ系からの注水量は約 3.0 m³/h で継続中。

[4号機] [5号機] [6号機] [共用プール] 特に変化なし。

<その他>

・4/10~ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。

・6/3~ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。

・7/12~ 取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板設置工事を実施中。

・6/28~ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事実施中。

8/10~9/9 1号機原子炉建屋カバー鉄骨組立を実施。

9/10 1号機原子炉建屋カバーのパネルの取付を開始。

・9/11 9:45~13:30 1号機原子炉建屋開口部のダストサンプリングを実施。

・9/12 8:05~9:35 3号機原子炉建屋開口部のダストサンプリングを実施。

・9/12 10:00 頃、発電所正門に設置している可搬型モニタリングポストの値が免震重要棟内監視盤にて確認できず。10:30、データ伝送を再開。

以上